

種別	特定非営利活動法人	
団体名	ZAWAKANA	
代表者氏名	小間井 大祐	
団体の所在地等	住所	金沢市寺町5丁目2-34
	電話	(0761) 58-2371
	FAX	(0761) 58-2374
	メールアドレス	info@kal-office.com
	ホームページ	http://zawakana.com/
	設立年月日	平成28年8月24日
担当者連絡先	担当者氏名	上口 泰広
	住所	能美市和気町に9番地 (株式会社RANA内 ZAWAKANA事務局)
	電話	(0761) 58-2371
	FAX	(0761) 58-2374
	メールアドレス	kamiguchi@kal-office.com
活動の分野	経済活動の活性化を図る活動	
詳細な活動分野を示す キーワード	金沢発の地域経済づくり	
活動目的	<p>金沢のモノサシは大都市とは違います。東京発の価値観ではなく、藩政期から脈々と生活に根付き培われてきた金沢の独自のモノサシや価値観を、これからも大切に受け継ぎながら、まちづくりをしていくことが、このまちのアイデンティティである「金沢らしさ」を守っていくことになると考えます。その上で、ここに住み暮らす市民や、国内外から訪れる観光客が、もっと金沢を好きになってくれるような、胸が躍るような“ワクワク”や“ザワザワ”を、このまちに仕掛けていく。それこそ、私たちZAWAKANAが掲げるミッションです。</p>	
主な活動内容	<p>金沢から地域の魅力を引き出し、その地域のもつ独自の魅力を最大限にすることで、そこに住み暮らす市民や国内外から訪れる観光客がもっとその地域を好きになれる、胸躍るワクワクやザワザワを生み出す仕組みを作ること。</p>	
PRメッセージ	<p>誇れる持続可能な地域の創造へ、一緒に“ワクワク” “ザワザワ” しましょう。</p>	

亀甲紋、牡丹蝶、伝統の絵柄

九谷焼でドアレバー

市の金沢ブランド工芸品開発促進事業補助金を活用し、九谷焼の窯元「九谷光仙窯」(野町5丁目)は12日までに、九谷焼の技法を生かしたドアレバーを制作した。亀甲紋や牡丹蝶など伝統的な絵柄を施し、住宅で使うことを想定して強度を高めた。コロナ禍で在宅時間が長くなり、手仕事によるこだわりの調度品を求める人が増える中、新たな需要を取り込む。

九谷光仙窯

日常生活に利用を

九谷焼のドアレバーは直径3センチ、長さ14センチ、厚さ5ミリで、日用品として使うことを考慮し、絵皿より厚みを持たせて割れにくくした。青手九谷の亀甲紋、菊紋、椿と、赤絵の牡丹蝶の

部分の膨らみを感じられるようにした。真ん中の空洞部分に専用のハンドル軸を差し込んで接着し、ねじで扉に取り付ける。主な販売先には建築資材を扱う住宅メーカーなどを想定する。

利岡光一郎代表によると、北陸新幹線開業後に急増した「ジャパン・クタニ」を買い求める外国人観光客が新型コロナウイルスの影響で激減し、売り上げは落ち込んだ。昨年8月から販路開拓につながる新商品開発に着手し、第1弾としてドアレバーを考案した。

制作は、市内のまちづくり団体「ZAWAKANA(ザワカナ)」の上口泰広事務局長が協力した。利岡代表は「多くの人が九谷焼など伝統工芸に興味を持つきっかけになってほしい」と話した。



九谷焼の伝統的な絵柄が描かれたドアレバー

野町5丁目